

## グリーンツーリズムに資する兵庫県三田市の地域資源について

嶽山 洋志<sup>1)</sup>・田中 康<sup>2)</sup>・寺川 裕子<sup>3)</sup>・松原 秀也<sup>2)</sup>・中瀬 勲<sup>1)\*</sup>

### Area Resources of Sanda City, Hyogo Prefecture that can be used for Green Tourism

Hiroshi TAKEYAMA<sup>1)</sup>, Yasushi TANAKA<sup>2)</sup>, Hiroko TERAKAWA<sup>3)</sup>,  
Shuya MATSUBARA<sup>2)</sup>, and Isao NAKASE<sup>1)\*</sup>

#### Abstract

The purpose of this research is the characteristic arrangement of area resources, as extracted through workshop with citizen participation and the characteristic arrangement of the area resources which Sanda City releases.

As a result the area resources in Sanda City are classified into three categories such as "nature", "history and culture", and "people and life". In addition, two particular area resources of various natural environments such as the wild animals and secondary forests and people and scenery of daily life were extracted. The Green Tourism project is based on these data and will be advanced.

**Key words** : Green Tourism, Sanda City, area resources

#### はじめに

成熟社会（ガボール、1972）における多様で高度なまちづくりのニーズに応えていくには、行政及び市民がそれぞれの活動領域とともに、それらの中間領域となる、自律的な市民の参画と協働を基本とした「新しい公」を築いていくことが求められる。阪神市民文化社会ビジョン（兵庫県阪神北県民局、2001）の目標像の中では、この理念を達成する行動目標の一つとして、「地域の魅力に親しむツーリズムの振興」を掲げており、そのビジョンを他の市町と共有している三田市では、平成13年度から14年度にかけて市民と行政の協働によるグリーンツーリズム（以下G.T.）の企画、及びその実践を通じて「新しい公」のあり方を模索している（三田市、2002）。

ここで本稿におけるG.T.の定義を行いたい。それにつ

いて全ほか（2002）はG.T.に関して数多く存在する定義から「観光の目的地である地域空間と観光資源に基づき、農山漁村地域を舞台に、その地域の自然、文化、農林漁業及び人々との交流を観光資源とした観光」と整理しているが、本稿でいうG.T.は、「農山漁村を舞台に」都市部から農村部へといった一方向の自然体験観光型旅行に限らない。あくまで多様で新たな交流観光を創出する一連のプロセス（地域住民が地域資源の魅力を再発見するとともに、そこでの多様で新たな利活用を含んだ企画を行い、その空間を使い込むあるいは地域住民とネットワークを組むことによって、当該地域の住民主体によるマネジメントを行うプロセス）の為のG.T.である。従って、都市部における地域資源、およびそれを材料とした農村部から都市部へのツーリズムも含むものとし、本報告ではG.T.の定義を「自然、文化、農林漁業及び人々と

<sup>1)</sup> 兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部 〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目 Division of Environmental Management, Museum of Nature and Human Activities, Hyogo; Yayoigaoka 6, Sanda, 669-1546 Japan

<sup>2)</sup> 株式会社 ヘッズ HEADS Co., LTD, Sugawara-cho 2-15, Kitaku, Osaka, 530-0046 Japan

<sup>3)</sup> 特定非営利活動法人 里山倶楽部 Satoyama Kurabu, Non-Profit Organization, Kikawanishi 1-4-20, Yodogawaku, Osaka, 532-0013 Japan

\*兼任：姫路工業大学 自然・環境科学研究所 〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目 Institute of Natural and Environmental Sciences, HIT; Yayoigaoka 6, Sanda, 669-1546 Japan

の交流が行われることによって、地域資源の多様な利活用を基本とした地域住民による主体的なマネジメントを創出する、都市と農山漁村の双方向の観光」とする。

本稿では、そのプロセスの第一段階である、住民参加によるワークショップ（以下WS）を通じて抽出された兵庫県三田市における地域資源、及び三田市が公開している地域資源の特性の整理を目的とする。

### 三田市におけるグリーンツーリズムの概要

本ツーリズムの実施地である三田市の施策体系について詳細を説明する。三田市では平成14年に第三次総合計画を策定、上述した阪神市民文化社会ビジョンの基本理念である「新しい公の構築」に向け様々な行動目標を掲げている。その施策体系（三田市,2002）の中でについてG.T.関連する項目を挙げると、まず総論として「①自律したパートナーシップづくり」が掲げられており、まちづくりの主体である市民を中心として、事業者や行政と役割分担をしつつ、自律したパートナーシップのまちづくりを推進することが明言されている。また各論では「②豊かな自然と快適な生活環境づくり」として、豊かな森林環境や清らかな水環境の保全を図ることが、さらに「③活力ある経済基盤づくり」として大都市近郊で自然に恵まれた三田の魅力を活かしたG.T.やコンベンション等を振興し、内外から多くの来訪者が訪れる交流観光の創出に取り組むことが挙げられている。この中で特に③の中にG.T.が位置づけられており、単に観光産業として捉えるのではなく、地域内外における交流を築くため、あるいは市民のパートナーシップを築くためのツーリズムとして捉えているところに特徴がある。

### 調査・解析方法

調査ではガイドブックなどからの観光資源の抽出とWSによる地域資源の抽出を行った。調査資料では、三田市・三田市教育委員会・三田市観光協会が公開しているガイドブック14冊（表1）を用い、それらに掲載されている観光資源を抽出した。一方、三田市の地域資源に関する聞き取り調査は平成13年11月11日に、三田市の都市部および農村部に在住する18名を対象に、ブレインストーミング形式で行った。本ブレインストーミングでは被験者が経験した多様な地域資源を抽出するため、人間の五感である「視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚」について、対象とされる地域の中でイメージされるツーリズム資源を自由に連想してもらい、という方法をとった。これら2つの抽出結果を比較・考察し、三田市における地域資源の整理を行った。

### 結果及び考察

#### 1. 行政が公開する地域資源の特性

表2に行政が公開する地域資源の特性を示す。

地域資源を大きく「自然」、「歴史文化」、「人・暮らし」という3つのタイプに分類した。「自然」は羽東山や千丈寺山などの<景観>、有馬富士公園や城山公園などの<公園>、福島大池や武庫川などの<水面>、市立野外センターや柴田ファームなどの<屋外レクリエーション>、ボタンや芝桜などの<植物（景観）>の5つに、「歴史文化」は永沢寺や駒字佐八幡神社などの<寺社仏閣>、供養塔十二妃墓や三輪村の道路元標などの<史跡>、さんだネスパなどの<保養施設>、人と自然の博物館や関

表1 三田市・三田市教育委員会・三田市観光協会が公開しているガイドブック。

参考ガイドマップ	発行先（出版年）
わがまちさんだ	三田市（2000）
わがまちさんだ 高平	三田市・三田市教育委員会（1990）
わがまちさんだ 武庫川	三田市・三田市教育委員会（1991）
わがまちさんだ 青野川・黒川	三田市・三田市教育委員会（1993）
わがまちさんだ 波豆川	三田市・三田市教育委員会（1994）
わがまちさんだ 東条川	三田市・三田市教育委員会（1994）
さんだみんなわまっぷ	三田市・三田市教育委員会（1995）
わがまちさんだ 緑と歴史の遊ingマップ	三田市・三田市教育委員会（2001）
わがまちさんだ 武庫川上流	三田市教育委員会（1994）
わがまちさんだ 武庫川下流	三田市教育委員会（1994）
わがまちさんだ でんがくマップ	三田市教育委員会（1996）
わがまちさんだ 本庄	三田市教育委員会（2000）
三田市観光ガイドブック	三田市観光協会（2001）
さんだ観光散策・周遊コースガイドマップ	三田市観光協会（2002）

西学院大学などの〈研究・教育機関〉、神戸三田新阪急ホテルやさんだサンライズホテルなどの〈ホテル〉、百石踊りやハウヤ踊りなどの〈祭り〉、三田鈴鹿竹器や三田青磁などの〈特産品〉の7つに、「人・暮らし」は各種料亭を含む〈食事（体験無）〉と〈食事（体験有）〉、〈お土産屋〉の3つに大別できた。なお、〈食事（体験の有無）〉とは、そば打ちや餅つきなど食事に至るプロセスの体験が含まれているか否かを意味する。

各カテゴリーにおける地域資源の延べ数を見る。「自然」については〈植物（景観）〉が14項目出現したが、その内訳をみると、ボタンや芝桜・しょうぶなど、全て鑑賞を目的にしていることが特徴として挙げられる。また、〈公園〉と〈屋外レクリエーション施設〉の各地域資源の延べ数を見ると、それぞれ31ヶ所・33ヶ所と近似しており、屋外レクリエーション施設の充実が伺えるが、その内訳を見るとゴルフ場が15ヶ所を占めており、市民の多くが活用できる地域資源となると若干劣るものと思われる。「歴史・文化」については、市は〈寺社仏閣〉に関わる要素が延べ171ヶ所、さらに〈史跡〉を含めた歴史文化的資産が延べ246ヶ所と、多くの情報を所有していることが伺える。その詳しい内訳を見てみると永沢寺が16回と出現回数が他のものと比較して多かった。これは永沢寺内に景観資源としてのボタン園や芝桜を有していること、さらには体験型施設であるそば道場を有していることによって、出現回数が高くなったものと考えられ、地域資源の複合化によって認知機会が増加すると考えられる。〈人・暮らし〉については食事処が多い一方で、そば打ちやまつたけ狩りなどの体験型の地域資源も27ヶ所と多く挙げられていることが特徴である。

## 2. WSにより抽出された地域資源の特性

表3にWSにより抽出された三田市における地域資源のまとめを示す。

行政が公開する地域資源と同様に「自然」、「歴史文化」、「人・暮らし」という3つのタイプに分類した。「自然」は羽束山や花山院からの展望を含む〈景観〉、深田公園や馬富士公園などの〈公園〉、青野ダムや羽束川、武庫川などの〈水面〉、ショウブ園やボタンなどの〈植物（景観）〉モリアオガエルやホタル、アユやアマゴといった〈動物（景観）〉、シカやイノシシなどの〈野生動物〉、里山の〈二次林〉の7つに、「歴史文化」は金心寺や心月院などの〈寺社仏閣〉、三田城や九鬼氏の廟などの〈史跡〉、本町「創人村」ギャラリーやセカンドソウルなどの〈保養施設〉、人と自然の博物館や関西学院大学の〈研究・教育機関〉、三田祭りや百石踊りなどの〈祭り〉、母子茶や三田米などの〈特産品〉の6つに、「人・暮らし」は鉄工場のK氏や陶芸の木彫り作家のO氏など

の〈生活者〉、家の近くの畑やパスカル三田といった〈日常風景〉、三田屋やそば道場などの〈食事（体験無）〉、〈食事（体験有）〉の4つに大別出来た。

以上より住民参加型のWSから得られた三田市における地域資源の特性を整理する。全体的な傾向として、表2に記載する三田市らが公開している観光資源と同じものが多く挙げられており、市だけでなく住民もその資産の活用を重要視していることが伺える。但し、WSで指摘される地域資源は数量的に少なくなることから、三田市等による統一的で網羅的な地域資源の収集による情報と組み合わせながら、ツーリズムを構築していくことが望まれる。一方、本WSに見られる特徴としては、鉄工場のK氏などの〈生活者〉や家の近くの畑などの〈日常風景〉を含む「人・暮らし」を対象とした事例が6つ抽出されたことが挙げられる。このことは三田市に居住するキーパーソンのツーリズムへの関わりが地域魅力の向上に必要である、という三田市民の認識を裏付けるものであり、また、このようなプライベートな情報は住民参加によるWSでないと収集し難いものと思われる。一方で、前項で述べた通り、歴史文化資産など住民参加によるWSでは指摘されることが少ない地域資源も存在することから、今後の利用を市からの情報提供も織り交ぜながら検討していくことが重要であると思われる。その他、地域資源の動植物に関わる項目で三田市等が永沢寺の芝桜やばたん園など鑑賞用を重視した要素で占められているのに対し、WS参加者によって抽出された「自然」の要素の中にはシカやイノシシなどの〈野生動物〉や、しいたけ栽培などで日常的に関わっている里山などの〈二次林〉といった地域資源が抽出されたことが特徴として挙げられる。このことから、三田市民は多用なレベルの自然にツーリズムの資源としての価値を見出しており、その活用にも積極的に取り組む姿勢が伺える。

また、本調査では五感に視点をあてて情報収集を行った。その結果「視覚」に対応する資源が45と、他の五感によるものと比較して最も多く抽出でき、視覚的な印象による地域資源が市民の印象に強く刻まれていることが伺える。また、「聴覚」「嗅覚」といった感覚に対する資源が少なかったものの、「セカンドソウルのライブ」や「とんどの煙」など個人的な情報が抽出された。

## ま と め

本調査では三田市における地域資源を、行政が公開しているガイドブック、及び住民参加によるWS結果から抽出した。その結果、三田市等が公開している地域資源とワークショップで指摘された地域資源の整理を示した表4のように、三田市の地域資源は大きく「自然」、「歴史文化」、「人・暮らし」の3つに分類された。特に「人・

表2 三田市・三田市教育委員会・三田市観光協会が公開している地域資源.

自然	<景観【10】>	羽東山(2)	千丈寺山(2)	淡路風車の丘(2)	青野川溪谷(2)
	<公園【31】>	有馬富士公園(5)	城山公園(4)	天神公園(3)	ウッドイタウン中央公園(3)
	<水面【24】>	学園東・西公園	平谷川緑地	はじかみ池公園	下相野公園
	<屋外レクリエーション【33】>	福島大池(4)	武庫川(4)	千丈寺湖(3)	嫁が瀬(2)
	<植物(景観)【14】>	山田水源地	青山川溪谷	丁子淵	蛇淵
		市立野外活動センター(4)	柴田ファーム(3)	ふれあいと創造の里(3)	伊丹市立野外活動センター(2)
歴史・文化	<寺社・仏閣【171】>	永沢寺(16)	駒子佐八幡神社(8)	御霊神社(5)	加茂神社(5)
		上槻瀬・八坂神社(4)	観音寺(4)	金心寺(4)	欣勝寺(3)
		蓮花寺(3)	大川瀬住吉神社(3)	興福寺(3)	酒滴神社(3)
		光明寺(2)	香下寺(2)	安楽寺(2)	下深田阿弥陀堂(2)
		心月院(2)	長昌寺(2)	大倉神社	来迎寺
		山田感神社	井の草・天満神社	四ツ辻・八幡神社	熊野神社
		小栴・天満神社	加茂正観寺	八王子神社	姫山神社
		東本庄・大蔵神社	高杉・八幡神社	山田感神社	下田中・天満神社
		母子新田・稻荷神社			
	<史跡【75】>	供養塔・十二妃墓(3)	三輪村の道路元標(2)	十倉城跡・十倉遺跡(2)	貴志古墳群(2)
		相野窯	源玄窯	正山窯	三田城跡
		塩掛橋ほとりの道標	貴志村広野の旧道	大師名号岩	大滝五輪塔
		芝添池の石碑	古城平和塔	溝口遺跡	亀ヶ森墳墓
		北ノ脇古墳群	川本幸民顕彰碑	奥野家	道標・ゴルフ場前
		道標・三輪神社前	三田青磁窯跡	道祖神碑	天狗鼻窯跡
		道標・十二妃墓道入り口	西山古墳群	丁石・花山院参道	志手原新窯跡
		虫尾新田窯跡	壘相模守の居館跡	物語地藏	殿墓
	<保養施設【25】>	さんだネスバ(4)	ガラス工芸館(4)	高平ふるさと交流センター(2)	歴史資料収集センター(2)
		フラワータウン市民センター	中央公民館	女性センターさんだ	陶芸館
	<研究・教育期間【7】>	人と自然の博物館(4)	関西学院大学(2)	渡川女子短期大学	
	<ホテル【9】>	神戸三田新阪急ホテル	さんだサンライズホテル	三田セントラルホテル	三田サミットホテル
	<祭り【34】>	百石踊り(3)	ハウヤ踊り(3)	稲引き・構引き神事(2)	みどりの日の集い(2)
		お練り(2)	ホーホー踊り	天神祭り	大日祭り
		ホーヤホーヤ踊り	御殿踊り	さつきまつり	三田音楽祭
	<特産品【15】>	三田鈴鹿竹器(3)	三田青磁(2)	三田焼	
		しいたけ	丹波黒大豆枝豆	三田栗	母子茶
人・暮らし	<食事【体験無:32】>	料亭藤の坊(3)	JR三田駅前シティオさんだ(2)	ももたろう(2)	央(ひろ)(2)
		ランドロード(2)	大正庵(2)	ぬなわや(2)	三田屋本店(2)
		レストラン風車	台菜三田店	自由空間Ami	
	<食事【体験有:27】>	そば道場(4)	湖翠荘(3)	ガーデン千丈(3)	花山観光園(2)
		しいたけランドかさや(2)	しいたけ園有馬富士(2)	藤の坊さんだ山荘	モリタ観光園
	<お土産屋【37】>	肉のゆたか(2)	富田権治商店(2)	太平堂(2)	西村清月堂(2)
	きねや(2)	丹波屋(2)	おおみや(2)	吉蔓(2)	
	ジャーマンロック(2)	パスカル三田(2)	賑わい館	さんたろう工房	

グリーンツーリズムに資する地域資源

要素				
大船山	大坂峠	平谷川緑地		
三田谷公園(3)	深田公園(2)	下青野公園(2)	駒ヶ谷運動公園(2)	
三田市立中央公園	テクノ公園	小野公園		
尼ん滝(2)	母子大池水路(2)			
青野ダム	大川瀬ダム	末野大池		
三田アスレチック(2)	ダックファミリーカヌースクール(2)	三田つり池センター(2)		
三田レークサイド'カントリークラブ'(2)	三田カントリー27(2)	三田ゴルフクラブ(2)	武庫の台ゴルフコース	
サツキ	あじさい	しゃくなげ	さるすべり	こぶし
花山院(5)	大舟寺(5)	小野大日堂(5)	聖徳寺(5)	酒井高亮布神社(4)
青龍寺(3)	常福寺(3)	慶安寺(3)	末東天満神社・末西天満神社(3)	三輪神社(3)
乙原天満神社(3)	観福寺(3)	大原大蔵神社(3)	三田天満神社(3)	感応寺(2)
五大力堂(2)	方広寺(2)	護国院(2)	小野天満神社(2)	戎神社(2)
虚空蔵寺	神明神社	行基堂	諏訪明神社	青原寺
稲荷神社	小野天満神社	西野上天満神社	上槻瀬・大蔵神社	上槻瀬・薬師堂
母子・大蔵神社	大谷の石観音	桑原感神社	木器・天満神社	木器天満神社
妙三寺	下槻瀬・天柏神社	鈴鹿・八幡神社	波豆川サイノカミ	下青野感神社
東仲古墳(2)	九鬼邸(2)	夜泣き石(2)	下所遺跡	弘法寺の道標
御殿橋・松山堰	藤ノ木遺跡	大原城	加茂の道標	城外侍屋敷
陶棺出土地	三輪小学校	大藪古墳・大藪遺跡	池田勝政の墓	ひょうたん石
小柿水力発電所	木器遺跡	下山家	上槻瀬わらじ地蔵	双子塚古墳
青磁原石採取地	上野辻石塔群	三輪上野窯跡	道標・虫尾口	岡の谷古墳
道標・虫尾バス停前	供養塔・志手原三叉路	志手原窯跡	供養碑石仏・尼寺坂	青龍寺裏山古墳群
力士碑	舟の発着場	泣き地蔵・笑い地蔵	大磯のおこり地蔵	もの言い地蔵
三田市民会館(2)	三田市立図書館(2)	勤労者体育館(2)		
心道会館	総合福祉保健センター	広野市民センター		
マイカルボーレ三田	ビジネスホテル北六甲	山崎館	カナディアン大磯	伊丹山荘
千本づき(2)	三田まつり(2)	さんだWARAJIウォーク(2)	さんだ農業祭り(2)	
そば祭り	三田国際マスターズマラソン	三田光のページェント	茅輪くぐり	
三田誓文払い	さつきまつり	大荒行水行		
三田 山の芋	やまびこ味噌	元気味噌	三田米	三田うど
日本料理 とも(2)	中国料理 宝来(2)	そば茶屋菖蒲庵(2)	寿侍路(2)	
椎茸園有馬富士	駒屋	山香園	三牛志藪屋	
乙原観光園(2)	つくしの里(2)	キリンビール工場(2)	しろや(松茸狩)(2)	
山香園				
松栄堂(2)	サント・アン(2)	万両庵(2)	パスカルさんだ(2)	
はーぶしょっぷ香器(2)	肉のマルセ(2)	安井酒造(2)	岡村酒造(2)	
JAさんだ				

【 】内数字:地域資源の延べ数 ( )内数字:出現した語句数

表3 ワークショップより抽出された三田市の地域資源

表3 ワークショップより抽出された三田市の地域資源

		視覚	聴覚	味覚	嗅覚	触覚	
自然	<景観【9】>	羽東山の三田市一望● 花山院からの展望 篠山盆地の雲海の景色	青野溪谷の四季● 明石海峡大橋の夜景 高平地区の風景				小柿溪谷ハイキングコース 大舟山登山コース 里山ハイキング 下青野テニスコート● 駒ヶ谷運動公園 武庫川の土手● 武庫川のサイクリングロード●
	<公園【5】>	深田公園●	有馬富士公園●	有馬富士のうぐいす●			
	<水面【7】>	武庫川● 羽東川●	青野ダム● 千刈ダム	武庫川のせせらぎ●			
	<植物(景観)【7】>	ショウブ園・ボタン●	シバ桜●		クリ	コスモス・梅・バラ	
	<動物(景観)【8】>	モリアオガエル	ホタル	セミやカエルの声 鳴く虫・動物	アユ・アマゴ・ウナギ		
	<野生動物【5】> <二次林【1】>	シカ・イノシシ 里山	タヌキ・リス		鹿		
歴史・文化	<寺社・仏閣【7】>	永沢寺● 金心寺● 妙三寺●	花心院● 心月院●	太鼓(三田・北摂・竹) 香下のお神楽			
	<史跡【10】>	香下の歴史● 曲がりの船着場● 三田博物館跡 センチュリー大橋 古墳(土器)	九鬼氏の廟● 小柿の水力発電所● 三田城● 伊能道 防空壕跡				
	<保養施設【5】>	本町「創人村」ギャラリー	ギャラリー「うわのそら」	セカンドソウルのライブ サウンドミカサ			さんだネスパ●
	<研究・教育機関【2】> <祭り【7】>	人と自然の博物館● 三田祭り● 神楽と子供秋祭り	関西学院大学● 百石踊り● コスモス祭り	市民センターの祭り	農業祭り●	とんどの煙	
	<特産品【12】>				深田のうど・三田米● 三田まつたけ・母子茶● 永沢寺そば・三田牛● 木器の地酒・三田錦 高平もち		三田青磁● 三田焼● 炭焼き
	<暮らし【6】>	鉄工房のK氏 陶芸のT氏 古墳に詳しいN氏 バスカル三田● 三田屋●	紀彫り作家のO氏 三田焼に詳しいH氏	コンサートの先生			
人・暮らし	<日常風景【7】> <食事(体験無)【1】> <食事(体験有)【5】>		家の近くの畑		野菜・極太ねぎ	稲刈り・芋掘り  そば道場● しいたけランド笠屋● 岡村酒造● つくしの里● もち米の里●	

【】内数字:地域資源の延べ数 ●:三田市・三田市教育委員会・三田市観光協会が公開している三田市の観光資源

暮らし」の生活者や日常的な風景がWSにより抽出され、今後のG.T.を企画する上でのキーパーソンとして位置付けたい。また、動植物に関する資源についてこれまでの景観的要素だけでなく、住民によるWS結果では、野生動物や二次林についてもツーリズムとしての価値を見出していることから、今後、これらの資源をいかに活用していくかが重要になるであろう。さらに人間の五感の中で「聴覚」「嗅覚」という2つの感覚に対する資源は他の感覚によって抽出された資源よりも個人的な情報を多く含むことが示唆されたことから、これらの感覚に対する資源をより多く抽出することによって、個性的で新しいツーリズムを作ることができると思われる。一方、三田市には寺社仏閣を中心とした歴史資産がいまだ多く残さ

れており、それらの活用も含めて検討していくことも重要であると思われる。本調査をベースとして今後G.T.の企画を住民と行政の協働により行っていきたい。

## 謝 辞

WSの実施にあたり、ご協力頂いた三田市民の方々、三田市企画財政部企画管理課の谷口雅彦氏及び河田俊彦氏に深く感謝いたします。

表4 三田市等が公開している地域資源とワークショップで指摘された地域資源の整理。

		観光チラシ等によりのみ指摘された地域資源		観光チラシ等とWSの両方で指摘された地域資源		WSのみで指摘された地域資源	
		件数	代表的地域資源	件数	代表的地域資源	件数	代表的地域資源
自然	<景観>	5	千丈寺山, 大舟山	2	羽東山, 青野溪谷	7	高平地区の風景
	<公園>	11	城山公園, 天神公園	4	有馬富士公園	1	駒ヶ谷運動公園
	<水面>	7	福島大池, 千丈寺湖	6	武庫川, 羽束川	1	千刈ダム
	<屋外レクリエーション>	15	市立野外活動センター				
	<植物(景観)>	6	サツキ, アジサイ	3	ショウブ園, シバ桜	4	グリ・コスモス
	<動物(景観)>					8	鳴く虫, アユ, アマガ
	<野生動物>					4	シカ, イノシシ
歴史・文化	<二次林>					1	里山
	<神社・仏閣>	68	駒宇佐八幡神社, 観音寺	5	永沢寺, 花心院	2	香下のお神楽
	<史跡>	62	供養塔・十二妃墓	5	九鬼氏の廟, 水力発電所	5	センチュリー大橋
	<保養施設>	13	ガラス工芸館, 陶芸館	1	さんだネスパ	4	セカンドソウルのライブ
	<研究・教育期間>	1	湊川女子短期大学	2	人と自然の博物館		
	<ホテル>	9	神戸三田新阪急ホテル				
	<祭り>	20	ハウヤ踊り, 千本づき	3	三田祭り, 百石踊り	4	市民センター祭り, とんど
<特産品>	4	三田鈴鹿竹器, 三田うど	8	母子茶, 三田米, 三田牛	4	木器の地酒, 山田錦	
人・暮らし	<生活者>					6	鉄工所のK氏, 陶芸のT氏
	<日常風景>			1	バスカルさんだ	6	家の近くの畑, 花豆
	<食事(体験無)>	18	料亭藤の坊, ももたろう	1	三田屋		
	<食事(体験有)>	8	湖翠荘, ガーデン千丈	5	そば道場, 岡村酒造		
	<お土産屋>	21	肉のゆたか, 太平堂				

文 献

ガポール,D. (1972) 成熟社会—新しい文明の選択—. 講談社, 東京, 334 p.

兵庫県阪神北県民局 (2001) 阪神市民文化社会ビジョン—新しい公の時代をめざして—. 兵庫県, 神戸, 19 p.

三田市 (2002) 第三次三田市総合計画「輝き三田21」. 三田市, 三田, 37-52 p・197-138 p.

全 銀景・千賀裕太郎・齋藤雪彦・中島正裕 (2002) グリーンツーリズムの特質と地域との関係性に関する基礎的考察. 農村計画学会学術研究発表会要旨集, 農村計画学会, 東京, 55-56 p.

三田市 (2000) ガイドマップ, わがまちさんだ, 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1990) ガイドマップ, わがまちさんだ高平. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1991) ガイドマップ, わがまちさんだ武庫川. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1993) ガイドマップ, わがまちさんだ青野川・黒川. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1994) ガイドマップ, わがまちさんだ波豆川. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1994) ガイドマップ, わがまちさんだ東条川. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1995) ガイドマップ, さんだみんわマップ. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (2001) ガイドマップ, わがまちさんだ緑と歴史の遊ingマップ. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1994) ガイドマップ, わがまちさんだ武庫川上流. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1994) ガイドマップ, わがまちさんだ武庫川下流. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (1996) ガイドマップ, わがまちさんだでんがくマップ. 三田市教育委員会, 三田.

三田市教育委員会 (2000) ガイドマップ, わがまちさんだ本庄. 三田市教育委員会, 三田.

三田市観光協会 (2001) ガイドブック, 三田市観光ガイドブック. 三田市観光協会, 三田, 63 p.

三田市観光協会 (2002) ガイドマップ, さんだ観光散策・周遊コースガイドマップ. 三田市観光協会, 三田.

(2002年8月13日受付)

(2002年12月19日受理)